

## 船舶インシデント調査報告書

平成28年3月24日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

インシデント種類	運航不能（機関故障）
発生日時	平成27年11月3日 10時49分ごろ
発生場所	東京都江戸川区葛西臨海公園南方沖 東京東第2号灯標から真方位086° 1.6海里付近 (概位 北緯35°35.8′ 東経139°52.4′)
インシデントの概要	プレジャーボート <sup>ジアネッティ</sup> GIANNETTIは、航行中、主機が運転できなくなって運航不能となった。
インシデント調査の経過	平成27年11月5日、調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名 原因関係者から意見聴取実施済み
事実情報	
船種船名、総トン数	プレジャーボート GIANNETTI、15トン
船舶番号、船舶所有者等	235-33183東京、個人所有
乗組員等に関する情報	船長、二級小型・特殊
負傷者	なし
損傷	なし
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北、風力 2、視界 良好 海象：海上 平穏
インシデントの経過	本船は、航行中、船長が、機関室から煙が出ているのを認め、主機の運転不能と判断した。 主機は、本インシデント後、所属マリーナによる点検が行われ、冷却海水取入口にゴミ等が詰り、冷却清水が過熱していたことが判明した。 本船は、主機として4サイクルディーゼル機関の船内機を2基搭載（合計397.18kW）していた。
分析	本船は、主機の冷却海水取入口にゴミ等が詰ったことから、冷却清水が過熱して主機の運転ができなくなったものと考えられる。
原因	本インシデントは、本船が、主機の冷却海水取入口にゴミ等が詰ったため、冷却清水が過熱して主機の運転ができなくなったことにより発生したものと考えられる。